

9月9日は「救急の日」

「救急の日」は、救急業務・医療に対して理解と認識を深め、救急医療関係者の意識高揚のために定められました。この日を含む日曜日・土曜日の1週間を「救急医療週間」として行います。

救急車の利用は適正に

市内での昨年の救急出動件数は3318件(前年比69件減)、搬送人員は3162人(前年比17人減となりました)が、搬送に至らなかった件数が194件ありました。

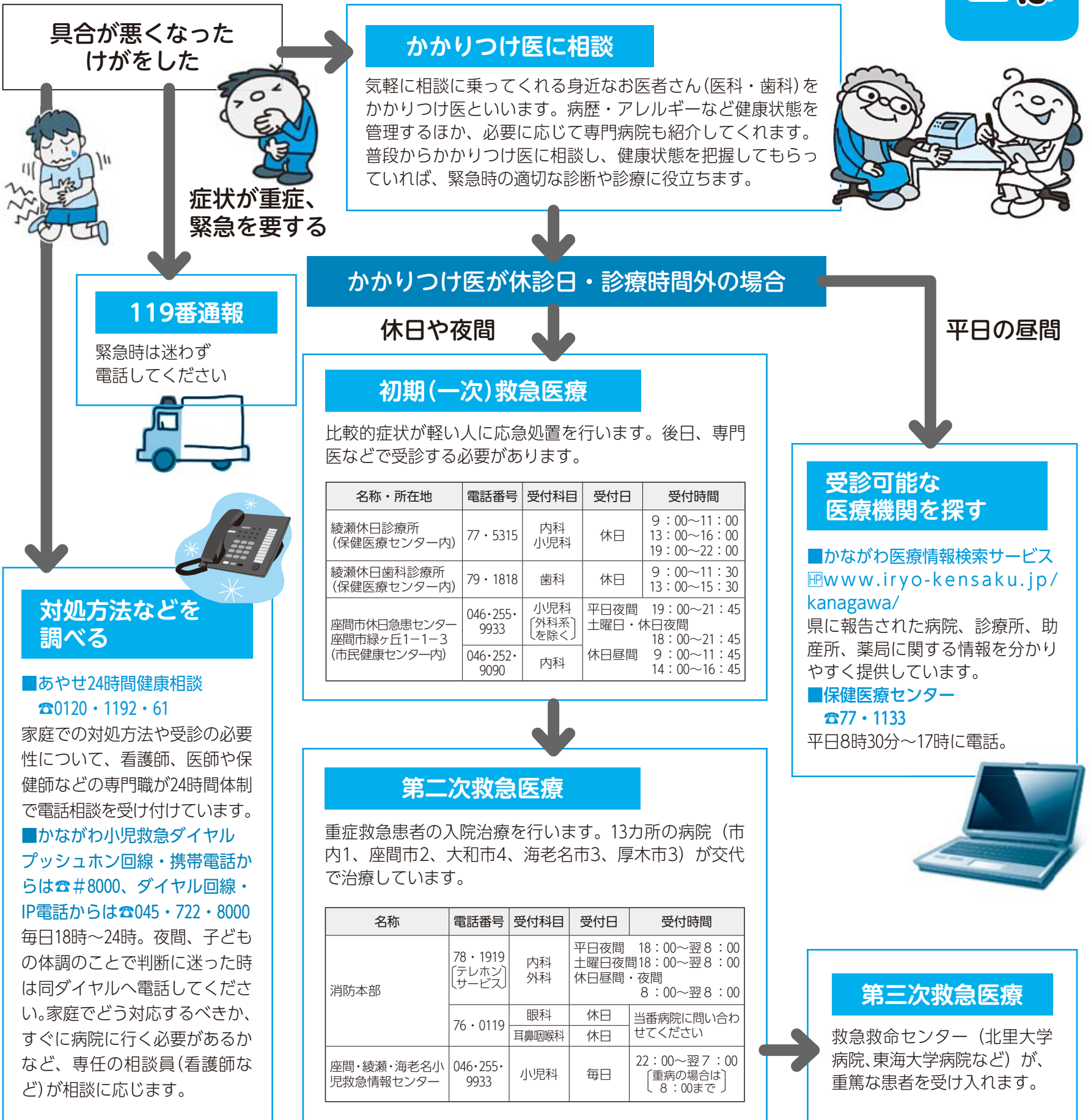
救急車は、緊急に病院へ搬送しなければならぬ傷病者のためのものです。緊急性がない場合は、交通機関などを利用してください。傷病者の様子や事故の状況などから病院への搬送が必要な場合は、迷わず119番通報してください。

消防総務課 ☎76・2113

救急医療体制を知っていますか

急病やけがなど緊急の場合、いつでも、どこでも適切な治療が受けられるように、県保健医療計画に基づき、救急医療体制を整えています(下の図参照)。

保健医療センター ☎77・1133



9月11日(水)11時ごろ、11時30分ごろの2回、市内26カ所に設置している防災行政用無線屋外スピーカと各家庭の個別受信機で試験放送を行います。

放送内容は「これは、試験放送です」を3回繰り返す「こちらは、ぼうさいあやせです」です。

地震や武力攻撃などの災害時に国から送られてくる緊急情報を、人工衛星などを活用して伝達する全国瞬時警報システム(ジエイ・アラート)の全国的な試験です。

災害発生や気象状況などにより、中止する場合があります。

消防総務課 ☎76・2113

かながわシェイクアウト(いっせいで防炎行動訓練)実施・サイレンの吹鳴

9月5日(木)11時から、かながわシェイクアウトを実施します。シェイクアウトとは、アメリカではじまった新しいスタイルの防災訓練で、地震発生時に一番大切な自分の身を守るための基本的な安全確保行動です。訓練当日の11時に防災行政無線で訓練開始の合図として、サイレンを吹鳴させますので、災害と間違えないようお願いいたします。

消防総務課 ☎70・5641

防災行政用無線で緊急情報の伝達試験を実施します